

特定非営利活動法人アクションポート横浜 2022 年度事業報告書

2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

1：市民や組織の連携により、新たな事業やシステムを創造するためのプロジェクト

■横浜サンタプロジェクト

「横浜に笑顔をプレゼント！」をコンセプトにサンタとなって横浜に笑顔を届けるプロジェクト。コロナの影響はありましたが、少しずつ活動を戻していこうと今年度は実行委員会を結成し、メンバーができることを持ち寄りしました。学生チームはみなとみらいエリアを中心にコラボレーションを広げていくための企画も実施しました。

実施内容

日時：2022 年 12 月 10 日（土）実施
場所：横浜市内各地で活動

- ・訪問サンタ：横浜市内の 4 施設をサンタが訪問。
- ・清掃サンタ：横浜にキレイをプレゼント！サンタになって清掃活動を実施
- ・学生サンタ：TSUBAKI 食堂、西区地域子育て支援拠点スマイル・ポートと連携した活動を展開
- ・その他連携：ほどがやサンタ、みどりサンタ、ドライブサンタと連携

主催：横浜サンタプロジェクト実行委員会

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社安藤建設、ケルヒージャパン株式会社、ゾーホージャパン株式会社、総合学園ヒューマンアカデミー横浜校、SOMPO ケア株式会社、東京麒麟ビバレッジサービス株式会社、株式会社野毛印刷社、ファイナンシャル・ジャパン株式会社、マツダ株式会社、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会、特定非営利活動法人横浜市民アクト、特定非営利活動法人アクションポート横浜

協賛企業

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社アマネクト、株式会社安藤建設、城南信用金庫、ゾーホージャパン株式会社、株式会社野毛印刷社、株式会社ハイマックス、ファイナンシャル・ジャパン株式会社、ケルヒージャパン株式会社、東京麒麟ビバレッジサービス株式会社、中越パルプ工業株式会社、ナカノ株式会社

助成

公益信託みなとみらい 21 まちづくりトラスト助成
azbil みつばち倶楽部 2022 年度支援金（アズビルみつばち倶楽部／アズビル株式会社）

■ヤマト繋がるプロジェクト

ヤマト福祉財団の助成のもと、ヤマト運輸労働組合青年部と NPO 法人アクションポート横浜の大学生と一緒に福祉のボランティアを企画・実施することで、地域や福祉に貢献するプロジェクトです。2021 年度よりスタートしました。

実施内容

○科学で遊ぼう 企画パートナー：横浜市中区地域訓練会チューリップ
日時：11 月 26 日（土） 1 部：13:00-13:45 2 部：14:30-15:15
会場：横浜市本牧和田地域ケアプラザ

○みんなであそ Boccia! 企画パートナー：障害児者サークルラビッツ
日時：11月13日(日) 14:00-16:00
会場：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール

○アートで繋がろう！ 企画パートナー：都筑区子育て支援センター Popola(ポポラ)・カプカプ川和
日時：11月19日(土) 10:00-12:00
会場：カプカプ喫茶、カプカプ WA !

助成

公益財団法人ヤマト福祉財団

協力

ヤマト運輸労働組合・横浜市中区地域訓練会チューリップ・障害児者サークルラビッツ・都筑区子育て支援センター Popola・カプカプ川和

■『ジェンダー平等ってそういうこと!?!』ワークショップ開催

横浜市政策局・一般社団法人ラシク 045 との連携によりジェンダーについて考える対話型ワークショップをオンラインで展開しました。

実施内容

○よなよなオンライントーク

若手世代をターゲットにしたオンラインを利用した対話タイム・3回連続

・第1回 テーマ：漫画&アニメ・

日時：8月5日(金) 19:30~21:00・参加者：31名

モデレーター：嶋田尚教氏(横浜アクションプランナー)

・第2回 テーマ：子育て生活って？・

日時：9月2日(金) 19:30~21:00・参加者：28名

ナビゲーター：池田浩久氏(パパライフサポート)・

・第3回 テーマ：学生生活って？

日時：10月7日(金) 19:30~21:00 参加者：26名

モデレーター：小倉勝十氏(まち×学生プロジェクト plus) ゲスト：海老沢真由さん(法政大学 現代福祉学部卒)

吉田堅迅さん(神奈川大学 経済学部 3年生)

○ジェンダーすごろくワーク

横浜市男女共同参画センター横浜北との共催

分野を超えて、あらゆる場面で対話を深めるすごろくワークというツールによる、ジェンダーについて自分ごととして語り合う機会・対話ワークショップの開催

○突撃！学生アンケート 100人に聞きました！

大型商業施設(トレッサ横浜)において、第5次男女共同参画推進行動計画周知の掲示と、商業施設通路を歩きかう多世代の人々に、ジェンダーに関する10問アンケート(タブレット利用)を実施

○金魚鉢トーク

全3企画の収穫タイム。参加者が座る二重の円座をもうけ、外側の円の人々が、中心の円で行われている対話を眺める形で行う対話手法により、進行。感染症拡大予防のため、今回、参加者はオンラインにてゲストスピーカーらの対話タイムを聞き、その後参加者間によるグループセッションの開催

2：市民や市民活動団体の地域の課題解決やそのための組織運営を支援するプロジェクト

■横浜アクションアワード

横浜アクションアワードは若者と地域の NPO や団体がパートナーシップを組んで活動している事例を多くの方に知ってもらい、広げていくためのアワードとして 2020 年より開催をしています。

4 年目となる今回も引き続き、横浜市役所のアトリウムで開催をしました。

実施内容

○スキルアップ講座[オンライン開催] 1月14日(土)19:00-21:00

○一次オンライン審査[オンライン開催] 1月14日(土)14:00-16:30

○二次プレゼンテーション審査会[@横浜市役所アトリウム/YouTube 配信] 2月25日(土)13:00-17:00

参加団体

- ・横浜市立大学 Clover × 株式会社 SEED
- ・横浜市立大学 one by ONE × 神奈川県立こども医療センター
- ・国際協力団体 Keep the smile × 特定非営利活動法人グリーンパワーファクトリー
- ・保土ヶ谷盛り上げ隊 (KIKCAFE 学生部) × 旧東海道保土ヶ谷宿を末永へつなげる まちづくり協議会
- ・東海大学ボランティア団体 Rain × はだの子ども支援プロジェクト ゆう
- ・マッチメディア瀬谷 × 特定非営利活動法人まんま

審査員

小正和彦氏(横浜市立みなとみらい本町小学校)、荒木田百合氏(横浜市社会福祉協議会)、菊嶋秀生氏(株式会社キクシマ)、澁谷葉氏(横浜市洋光台地域ケアプラザ)、加地紗弥香氏(神奈川新聞社)、亀若智洋氏(横浜市政策局大学調整課)、関東学院六浦高校生

実施体制

主催：NPO 法人アクションポート横浜

後援：社会福祉法人神奈川県共同募金会、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会、横浜市政策局

助成：一般財団法人 YS 市庭コミュニティー財団

協賛：社会福祉法人神奈川県共同募金会

協力：横浜高速鉄道株式会社、審査員の皆様、アクションポート卒業生の皆様

●横浜コーディネーターキャンパス

若者×地域で作り上げるコミュニティの価値を共有し、地域の現場と若者をつなぐコーディネーターネットワークを設立。

横浜市内にある市民活動支援センター、社会福祉協議会、地域ケアプラザ、青少年拠点、文化施設、子育て拠点、

NPO などテーマやエリアを越えたコーディネーター同士がつながり、情報交換をしていく場を作りました。

実施内容

○キックオフイベント 9月5日(月)18:00~20:00 @横浜市社会福祉協議会 参加人数:78名

<事例報告登壇者>

まち×学生プロジェクト plus(神奈川区)

あおばコミュニティ・テラス(青葉区)

横浜市青少年育成センター(中区)

ほどがや市民活動センターアワーズ(保土ケ谷区)

野毛坂グローバル(西区)

横浜市社会福祉協議会(ヨコ寄付)

○交流会 日時:11/17日(木)18:30~20:30@青少年育成センター会議室

○報告会 日時:3月7日(火)18:00~20:00 @横浜市社会福祉協議会 参加人数:41名

○伴走支援:磯子区 地域ケアプラザモデルづくり(伴走企画)

磯子区では5つの地域ケアプラザの地域活動交流コーディネーターの有志の皆さんと連携し、「磯子まちの広報部」の企画を実施しました。

事業名:磯子まちの広報部

活動期間:2022年9月~2023年3月

企画メンバー:磯子区社会福祉協議会、横浜市滝頭地域ケアプラザ、横浜市磯子地域ケアプラザ、横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ、横浜市新杉田地域ケアプラザ、横浜市洋光台地域ケアプラザ

参加学生:9名(区内在住3名)

○伴走支援:保土ケ谷区 地域ケアプラザモデルづくり(伴走企画)

5つの施設のコーディネーターの有志の皆さんと連携し、「むかしあそびとだがしや」企画を実施しました。

事業名:むかしあそびとだがしや

実施日:2023年2月4日(土)12:00~14:30

会場:上菅田地域ケアプラザ

企画メンバー:保土ケ谷区社会福祉協議会、横浜市岩崎地域ケアプラザ、上菅田地域ケアプラザ、横浜市川島地域ケアプラザ、ほどがや市民活動センターアワーズ 協力:神奈川県

参加学生:14名

3：市民活動や地域の課題解決に関する相談、コーディネート

■相談対応・コーディネート

企業の社会貢献活動や地域参加への相談に対応し、必要に応じて企画の実施や運営を行った。今年も相談からプロジェクトや伴走支援が生まれました。学生の相談対応だけでなく、企業や行政、NPO など多種多様な相談があったのはさまざまな事業を展開しているからで当法人の特徴です。その中でも、コロナが少し落ち着いた時期もあり、地域団体から学生のマッチングや広報のサポートをしてほしいという相談も増え、実際にサポートした事例もできました。相談件数は年間で66件でした。

■NPO インターンシップラボ

NPO インターンシップを運営している団体やこれから運営したい団体が集まるネットワーク組織”NPO インターンシップラボ”の事務局を担当しました。今年はサイボウズ株式会社様にご支援いただきました。今年度は一部対面も復活したイベントも実施することができました。

実施内容

○シンポジウム「学生にも、団体にも、地域にも～満足度の高いNPO インターンシップづくりのコツ」を開催
・プレイベント

日時：9月14日（水）18:30-20:30

会場：ZOOMによるオンライン開催

参加者：53名（中間支援：23人、受入NPO：13人、行政・企業：2人、一般：5人、実行委員・登壇者：9名）
・メインイベント

日時：9月18日（日）18:30-20:30

会場：サイボウズ株式会社&オンライン、ハイブリッド開催

参加者：52名（中間支援：13人、受入NPO：4人、大学：2人、一般：3人、実行委員・登壇者：30名）

○各地のNPO インターンシップ参加学生交流会「県境を越えよう！仲間とつながるNPO インターン生交流会」

日時：3月1日（水）19:00-21:00@オンライン

○勉強会「コーディネーション×kintoneで学生のNPO活動を加速する」

日時：3月10日（金）14:00-16:00@オンライン

●NPO インターンシッププログラムの全国展開へのサポート

休眠預金団体へのインターンシッププログラムの立ち上げのための相談・サポートを行なった。JANPIA 委託事業

○JANPIA へのインターンシップサポート

- ・研修会の実施：7/29 武蔵野大学にて参加学生のインターンシップ研修を行なった。
- ・報告会への参加：3/7 JANPIA 事務所にて報告会に参加し、アドバイスをもらった。
- ・相談対応：その他、随時相談対応や打ち合わせに参加しサポートを行なった。

○インターンシップ調査委託事業

以下の内容において、調査・ヒアリングを行い、結果報告及び提案書を作成した。

- ・学生アンケート 回答者：338人
- ・資金分配団体/実行団体アンケート 回答数：53団体
- ・資金分配団体/実行団体スタッフアンケート 回答数：47人
- ・団体ヒアリング ヒアリング数：4団体

4：市民活動や地域の課題解決に関する人材の発掘と育成

■NPO インターンシップ

県内大学と連携を図り、学生がNPOに一定期間インターンシップ活動を実施しました。10日間の体験コース（短期）と6か月の実践コース（長期）の2種類のインターンシップを実施しました。

参加学生人数：参加人数：75名（長期：20名）

（桜美林：1名、神奈川大学：5名、関東学院大学：3名、明治学院大学（心理）：9名、（社会福祉）：12名、専修大学：13名、東海大：1名、横浜市大：20名、横浜商科大：1名、横浜美術大学：1名、一般：9名）

参加大学：9大学

桜美林大学、横浜市立大学、神奈川大学、関東学院大学、専修大学、東海大学、横浜商科大学、明治学院大学、横浜美術大学

参加NPO：22団体

片倉うさぎ山公園遊び場管理運営委員会、NPO 法人教育支援協会南関東、障害者自立生活センター I L・N E X T、NPO 法人みどり福祉ホーム、NPO 法人地域生活センター、NPO 法人スマイルオブキッズ、NPO 法人ピッピ・親子サポートネット、公益財団法人日本野鳥の会「横浜自然観察の森」、NPO 法人ぐらす・かわさき地域活動支援センター「メサ・グランデ」、コトラボ合同会社「ヨコハマホテルヴィレッジ」、大倉山おへそ、NPO 法人びーのびーの、NPO 法人さくらザウルス、NPO 法人グリーンママ、NPO 法人かながわ外国人すまいサポートセンター、NPO 法人WE 2 1 ジャパン、国際協力 NGO Act for Child、NPO 法人横浜 NGO ネットワーク NPO 法人アークシップ、NPO 法人横浜市民アクト、NPO 法人アクションポート横浜

実施内容

- ・事前説明会 5月12日（木）19:00-20:00@オンライン
- ・NPO 々のお見合い会：6月4日（土）14:00-17:00@横浜市立大学
- ・事前研修会：7月2日（土）13:00-14:30、15:00-16:30@明治学院大学
- ・短期インターン成果報告会：10月22日（土）14:00-17:00 @横浜商科大学
- ・長期インターン成果報告会：2月22日（水）14:00-17:00@かながわ県民センター

○NPO インターンシップ継続のための寄付集め

寄付総額：¥169,058 ご支援いただいた方：1団体、個人19名様

■学生企画エコツアー

今回のエコツアーでは、「日用品・美容品のリサイクル」のテーマのもと、毎日消費する日用品や美容品という身近なエコを学びました。今年度は訪問型・対面で実施し、企業からのレクチャーの後にディスカッションを通して環境への理解を深め、今後行動していくアクションを考えました。

実施内容

日時：2月14日（火）13:00—16:00

会場：資生堂グローバルイノベーションセンター（S/PARK）

参加者：12名

主催：公益財団法人横浜市資源循環公社、NPO 法人アクションポート横浜

協力：株式会社資生堂

■子どもアドベンチャーカレッジ

横浜市教育委員会からの委託事業。企業が作る子どもの学びの場づくりに学生が関わる仕組みづくりを協力した。参加企業（20団体→39団体）、参加学生（30名→79名）に増えたことや制限もあり、課題の残る事業となった。

実施内容

○オンラインによる「大学生向け説明会」の運営補助

日時：6月1日（水）19:00-20:00

会場：横浜市役所

内容：大学生スタッフ募集にあたり横浜市が実施する説明会のオンライン配信を行った。

○「企業・団体等と大学生の顔合わせ会」の企画・運営

日時：6月21日（火）19:00-20:00

会場：横浜市役所 なみき 16, 17, 18, 19 さくら 14, みなと 5

内容：企業・団体等と大学生の顔合わせ会の運営をした。

○「学生研修会」の企画・運営

第1回 日時：6月21日（火）20:00-21:00 会場：横浜市役所 なみき 16, 17, 18, 19

第2回 日時：8月3日（水）14:00-16:00 会場：技能文化会館 多目的ホール

内容：学生向け研修会を実施した。

○「公開事業報告会」の企画・運営

日時：9月12日（月）14:00-16:00

場所：横浜市役所アトリウム

内容：各プログラムの活動の成果を共有し、広く発信するための公開事業報告会を開催し、運営を担った。

■YOKOHAMA ACTION PLANNNER との連携

2022年度は現地活動への参加が復活。オンラインでの交流会なども交えながら活動を行いました。

- ・ミニヨコハマシティ 当日運営ボランティア参加（4月2日、8月12日、8月13日）

認定NPO ミニシティ・プラスが第10回横浜人・まち・デザイン賞を受賞。ミニヨコの運営をお手伝いしていたYAPにも支援賞を頂きました。

- ・アクションポート事業との連携

8/5「”ジェンダー平等”ってどういうこと？」ワークショップ

YAPメンバー1名が横浜市職員との対話形式でモデレーターを務めました。

- ・ほどがやサンタプロジェクト・定例おそうじへ参加（8月27日、12月4日、12月11日）

YAPメンバー1名がほどがやサンタプロジェクトの実行委員に参加しました。

- ・漢字王決定戦 ハイブリッド開催の当日運営をサポート（10月1日、3月4日／事前ミーティング1回）
- ・交流会の開催（5月29日、6月12日、7月16日、10月16日、10月23日）、運営ミーティング（4月14日、6月5日）

対面、オンライン、ハイブリッドを使い分けて活動しました。

テーマ①YAPメンバー座談会&YAP今昔物語／②YAPでライフキャリアの話をしよう／③みんなのYAPへの関わり方を教えて！モチベーションワーク

5：その他、目的を達成するために必要な事業

■講演等の実績

- 5/23 フェリス女学院大学「資源問題」ゲストスピーカー
- 5/31 駒澤大学 世田谷インターン告知
- 6/9 神奈川大学観光学部 講師
- 8/24 さいたま市市民活動サポートセンター主催「NPOと学生生活のススメ」講師
- 9/6 ESUNE イベントパネリスト
- 10/21 産能大学「社会貢献とボランティア活動」ゲストスピーカー
- 11/9 コミュニティカレッジ「ボランティア・仲間の集め方」講師
- 11/10 ライフキャリア座間市立東中学校
- 11/24 明治学院大学社会福祉学部「社会福祉の理解」講師
- 2/8 都筑区社会福祉協議会ボランティア講座「若者と地域のつながりづくりのコツ」
- 3/27 北区NPOプラザ協働の担い手づくり研修「若者と共にまちづくりを進めよう」

<委員等>

- ・横浜市政策局横浜市男女共同参画審議会（高城）
- ・かながわユースフォーラム実行委員会（高城）
- ・地域インターンシップ世田谷実行委員会（高城）

■2022年度のインターン生

<長期インターン生>

岡部勇輝（関東学院大学2年）、関 英俊（明治学院大学3年）、臼井 悠馬（明治学院大学3年）、谷口 小秋（明治学院大学3年）、伊藤 菜乃（フェリス女学院大学3年）